

投稿規程

編集委員会

0. 本誌のねらいとスコープ

日本健康教育学会誌は日本健康教育学会が発行する英和混在のオープンアクセスジャーナルで、オンラインおよび冊子体で年4回発行されています。日本健康教育学会誌は健康教育学およびヘルスプロモーション分野における重要かつ独創的でこの分野の研究や実践の発展に寄与する研究論文、実践報告を掲載しています。

本誌で掲載する論文の種類は、論壇、総説、システマティックレビュー、原著、短報、実践報告、論説、特別報告、コメンタリー、その他の10種類です。原著と短報は、未発表の独自の研究を報告するものです。実践報告は健康教育活動に関する報告です。システマティックレビューは系統的な方法を用いて、文献検索・選定・批判的吟味を行い、選択された文献のデータ抽出および分析を行ったレビューを指します。それ以外の論文は過去の研究の要約であっても構いませんが、重要な洞察や新たな視点を加えたものでなければなりません。

本誌では、全ての種別の論文についてダブルブラインド方式の査読を行っています。論文の出版は、COPE (Committee on Publication Ethics) のガイドラインに基づいたワークフローによって行われています。日本健康教育学会誌が想定する読者は、健康教育学、ヘルスプロモーションおよびその隣接分野の研究に携わる研究者、学校・医療機関・行政機関・企業等において健康教育・ヘルスプロモーション実践の場で活動する専門職およびスタッフ、これらの分野に関心のある学生や一般の方です。

1. 資格

- 1) 投稿に関し筆頭著者、責任著者 (corresponding author) は正会員・学生会員・名誉会員であることを条件とします (その他の共著者は会員外も可)。ただし編集委員会による依頼原稿の場合はこの限りではありません。
- 2) 著者の人数に制限はありません。複数名から成るグループでの投稿の際にはグループ名義で投稿しても構いません。ただし個人の責任著者を置いてください。
- 3) 本誌に投稿されるいかなる原稿のオーサiershipも International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE) における著者の基準に準拠します。詳細は ICMJE ウェブサイトを参照してください。

2. 投稿締切

投稿原稿は随時受け付けます。

3. 投稿内容

- 1) 本誌に掲載される原稿は他誌に未発表のもので、健康教育学の進歩に寄与するものとします。なお、次の文書の投稿は二重投稿とはみなしません。学会・研究会等における発表要旨、研究助成等の報告書、学位論文、論文プレプリント。

- 2) 原稿の種類、内容、制限頁数（字数）は、表1の通りとします。最適と思われる原稿種類を選んで下さい。刷り上り1頁は2,100字相当とします。
- 3) 日本健康教育学会の委員会や研究会等の活動報告やセミナー報告は単題に限り「特別報告」として随時投稿を受け付けます。掲載巻号は編集委員会が決定します。原稿作成時は執筆要領の「2. 原稿作成上の注意」を参照してください。
- 4) 本誌には表1の原稿のほか、年次学術大会案内、会務報告、委員会報告等を掲載します。
- 5) 投稿原稿は、原則として日本語または英語とします（英文論文の投稿規程は、本学会ホームページ上のInstructions for Authorsを参照して下さい。ただし、日本語を理解できる著者が英文論文を投稿する際は、投稿票、著作権委譲承諾書、利益相反開示書は日本語版をご利用下さい）。
- 6) 著者自身が著作権を保持しない資料が原稿に含まれている場合、著者はその著作権者から転載について許諾を得る必要があります。既に公表・出版されている資料が原稿に含まれている場合、著者はその著作権者および出版者から転載について許諾を得る必要があります。原稿の投稿時には、転載する資料すべてについての転載許可書のコピーを原稿に添付してください。
- 7) 著者は、公開されているデータや資料について、その出所（公開リポジトリや商用データベース等）を開示しなければならず、必要に応じて登録番号や企業の詳細を論文に記載する必要があります。著者は自分のデータや資料を補足資料（電子付録）として公開するか、もしくはコミュニティに認知されている公的データベースやリポジトリにて公開しこれを論文にリンクすることによりアクセス可能な状態にすることを推奨します。全てのデータセットは、査読の過程で編集委員と査読者が完全に利用できるようにしなければならず、論文の出版日までに一般に公開できるよう考慮してください。著者は、論文がジャーナルから出版された日から少なくとも3年間はデータセットを保存してください。本誌では、論文に記載されたデータ、材料、実験プロトコルの共有を求める合理的な要求を著者が認めることを奨励します。
- 8) ヒトを対象とした生物医学的研究については、原則、倫理委員会の承認を得ているものとします。「実践報告」はこの限りではありませんが、ヘルシンキ宣言および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など、研究倫理に関する指針を厳守し、本誌「実践報告論文に関する倫理的配慮ガイドライン」に従い、「実践報告論文の投稿にあたっての倫理的配慮チェックリスト」を投稿時に併せて提出してください。また、著者は、動物または動物由来の物質を用いた実験を記載した原稿について、その研究が著者の所属機関の承認するガイドラインに沿って実施されたことを示す必要がある。
- 9) 介入研究の結果を投稿する場合は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、介入開始前に、国立大学附属病院院長会議、一般財団法人日本医薬情報センター又は公益社団法人日本医師会が設置している公開データベース等に研究計画を登録する必要があります。
- 10) ランダム化比較試験（randomized controlled trial: RCT）論文の場合は、CONSORT声明2010（Schulz KF, Altman DG, Moher D, for the CONSORT Group. CONSORT 2010 Statement: updated guidelines for reporting parallel group randomised trials. BMJ 2010;340:c332.）に準ずることを奨励します。
- 11) アクションリサーチに関する論文の場合は、本学会の「アクションリサーチに関する論文の書き方ガイドライン」に準じてください。
- 12) システマティックレビューを投稿する場合は、PRISMA（Preferred Reporting Items for Systematic Reviews and Meta-Analyses）声明に従い27項目のチェックリストおよびフローチャートを論文中に

含めて下さい。また、研究実施前にそのプロトコルを PROSPERO (International prospective register of systematic reviews) に登録することをお薦めします。

表1 原稿の種類、内容、制限頁数

種 類	内 容	制限頁数（刷り上り）
論壇（Perspectives）	理論や実践等についての提案・提言	4（2,100字×4）
総説（Review Articles）	先行研究の総括、解説	7（2,100字×7）
システマティックレビュー（Systematic Reviews）	明確に定式化された内容について、系統的な方法を用いて、文献検索・選定・批判的吟味を行い、選択された文献のデータ抽出および分析を行ったレビュー	14（2,100字×14）
原著（Original Articles）	独創的な研究論文・科学的観察	7（2,100字×7）
短報（Short Communications）	原著論文の短報、技法・手法の改良に関する論文	5（2,100字×5）
実践報告（Field Reports）	健康教育活動に関する報告	7（2,100字×7）
特別報告（Special Reports）	特集記事、学術大会の講演内容など（主として依頼原稿です。ただし当学会委員会や研究会等の活動報告やセミナー報告は単題に限り随時投稿を受付けます）	6（2,100字×6）
論説（Editorial）	特定のテーマに関する小論、特集の企画解説など（主として依頼原稿であり、投稿は受け付けません）	2（2,100字×2）
コメンタリー（Commentary）	掲載論文に対するコメント（主として依頼原稿であり、投稿は受け付けません）	2（2,100字×2）
その他（Others）	書評（学術書に限る）、会員の声、学会報告、レター（掲載論文に対する意見）、研究・教育に関する情報提供	2（2,100字×2）

注）字数には、本文、和文抄録、図表写真、文献を含みます。図表写真は、掲載論文を参考に字数換算して下さい。なお、制限頁数を超える場合は、超過頁の印刷実費（11,000円／頁）は著者の負担とします（投稿規程「6. 投稿原稿の取り扱い」を参照下さい）。

4. 査読

本誌は、ピアレビュー・ジャーナルです。上記の「論壇」「総説」「システマティックレビュー」「原著」「短報」「実践報告」「特別報告」「コメンタリー」「その他」の原稿は査読審査後、アクセプトされた場合のみ掲載が決定されます。また、著者の氏名および所属を伏せた上で、少なくとも2名が査読にあたります。詳細は本誌「査読要領」を参照してください。

5. 投稿手続き（投稿は原則電子投稿とします。ただし、郵送も受け付けます）

- 1) 原稿は、「論文原稿」「匿名化した原稿」の2種類作成します。「論文原稿」は「表紙（抄録を含む）・本文・図表写真」の順に、「匿名化した原稿」は「タイトルページ・匿名化した本

文・図表写真」の順に、執筆要領に従ってWORDソフトで作成し、1つのファイルにまとめて下さい。もし、異なるソフトで作成し、ファイルが複数に渡る場合は、作成した元の複数のファイルとPDFを提出して下さい。英文抄録は採用の通知を受けた後、プロによる英文校正を受けてから、最終原稿とともに速やかに編集委員会事務局に提出して下さい。

- 2) 「投稿料」は不要です。ただし超過頁および別刷り作成にかかる経費は著者の負担とします。経費一覧はホームページに記載しています（執筆要領「2. 原稿作成上の注意」を参照下さい）。
- 3) 原稿は本誌投稿サイトより送付して下さい。
- 4) 別添「著作権委譲承諾書」（本学会ホームページよりダウンロード可）を原稿投稿時に作成し、PDFにして本誌投稿サイトより提出して下さい。
- 5) 責任著者を含む全著者の中に原稿内容に関連した利益相反状態にある者がいる場合は、責任著者が代表して別添「日本健康教育学会誌 投稿時COI自己申告書」（本学会ホームページよりダウンロード可）を記入のうえ、PDFにして本誌投稿サイトより提出してください。提出された申告書は、本学会COI指針に従って管理されます。
- 6) メールあるいは郵送する場合は、編集事務局に送付して下さい。

6. 投稿原稿の取り扱い

- 1) 原稿の採否は、査読を経て編集委員会により決定されます。採用の際には、原稿（表紙や図表を含む）を電子データで提出していただきます。なお、編集委員会の判断により、原稿種類の変更をお願いする場合や修正を求める場合があります。なお、査読が3回に達しても修正が不十分であると判断される場合は、一度不採用とし、改めて投稿をお願いすることがあります。
- 2) 修正に応じ再投稿する場合には原則として1ヶ月以内に行ってください。3ヶ月以内に再投稿がない場合には、投稿を取り下げたものとして扱う場合があります。修正原稿の再投稿では、修正原稿にあわせて、査読意見に対する回答も提出下さい。なお、査読意見は、必ず従わなければならないものではありません。査読意見に従わない場合、その理由を査読意見に対する回答に明記して下さい。
- 3) 一度不採用になり、その際の査読意見を踏まえて修正したのちに改めて投稿する場合も、査読意見とそれに対する回答を整理した文書を作成し、初回投稿時に提出してください。
- 4) 著者校正は初校のみとします。この際、原則として誤字・脱字以外の加筆・修正は認めません。2校以降は、著者校正に基づき、編集委員会が行います。刷上りが著者校正と異なった場合のみ、著者からの請求により次号に正誤表を掲載します。
- 5) 本学会誌刊行後に記事内容に訂正の必要が生じた場合、編集委員会の議を経て「お詫びと訂正（erratum）」として掲載することができます。ただし著者の責任において生じた訂正内容については、印刷実費は著者負担とします。
- 6) 出版された論文が無効または信頼できない結果や結論を含んでいたり、他の場所で発表されていたり、行動規範（研究倫理または出版倫理）を侵害している場合、撤回を行います。論文の撤回を要求する個人は、懸念事項の詳細を本誌編集部に連絡することを奨励します。編集委員長は調査を行い、当該論文の著者に連絡して回答を得ます。共著者の間で撤回をめぐる意見が一致しない場合、編集委員長は編集委員会または外部の査読者に助言を求める場合があります。論文が撤回された場合、反対意見のある著者については本文にその旨が記載されます。
- 7) 本誌は未発表原稿の機密性を保持します。本誌へ原稿を投稿することにより、著者は原稿に関する

全ての連絡（編集部、編集委員、査読者からの連絡）の機密事項を厳守することを保証するものと見なします。

- 8) 著者は、セルフアーカイビング（グリーンオープンアクセス）として自身の論文をオンラインリポジトリに登録できます。本誌では、論文の著者に対し、本誌からの出版後すぐに機関リポジトリまたは公開リポジトリに論文の出版社版（J Stageからダウンロード可）に登録することを奨励しています。
- 9) 投稿いただいた原稿は、原則として返却しません。
- 10) 学会誌への投稿や、学会誌編集に関する問い合わせは、編集事務局あてにお願いします。

7. 著作権、CCライセンスと料金

- 1) 本誌は2025年7月1日以降、完全オープンアクセス誌として運用しており、論文はクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際（CC BY 4.0）ライセンスの下で公開されます。このライセンスにより、利用者は著者や出版社の許可を得ることなく、論文を無償で共有、再利用、翻案することができます。ただし、著者名や出典の明記（適切なクレジット表示）が必要です。
- 2) 掲載が決定した論文の著作権は、原則として本学会に譲渡されます。著者は、掲載に際して著作権譲渡契約書に署名していただきます。本学会は、著作権譲渡を受けたうえで、CC BY 4.0ライセンスに基づいて論文を公開します。
- 3) 2025年33巻3号以降に掲載された論文には、本誌の新著作権ポリシーが適用され、CC BY 4.0ライセンスの下で公開されます。それ以前の巻号に掲載された論文については、旧著作権ポリシーに従います。これらの論文については、以下の転載を認めています:① 著者の所属機関のウェブサイトまたは機関リポジトリへの登録, ② 著者自身の個人ウェブサイトへの掲載. その他への転載を希望される場合には、本学会ホームページよりダウンロード可能な「転載承認申請書」を学会事務局に提出してください。なお、転載に用いる電子データは、本誌に掲載されたJ-STAGE掲載版PDFに限ります。また、学位論文への転載に関しては、別途定める規定に従ってください。
- 4) 研究助成機関によっては、助成を受けた論文を特定のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの下で公開することを要求していることがあります。関連する助成機関への確認は、投稿する前に著者自身によって行われる必要があります。
- 5) 掲載料（組版・印刷代）は、制限頁数以内を学会で負担します。超過した場合には、1頁につき11,000円をお支払いいただきます。超過分の掲載料は、掲載後、請求にしたがい別記口座に払い込んで下さい。別刷り料金は別表のとおりです。別刷り料金も別記口座へお支払い下さい。

附則1. 本投稿規定は2025年7月1日より施行するものとする。

附則2. 本投稿規程の改定については、編集委員会の議を経て、理事会の議決によるものとする。

附則3. 編集事務局は次のところに置くものとする。

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 332-6 パブリッシングセンター（株）国際文献社内
『日本健康教育学会誌』編集事務局

本文頁	50 部	100 部	150 部	200 部	50 部増ごとに
1～4	4,400 円	6,600 円	8,800 円	11,000 円	+ 3,300 円
5～8	4,950 円	7,700 円	9,900 円	12,100 円	+ 3,300 円
9～12	5,500 円	8,800 円	11,000 円	14,300 円	+ 3,300 円
4 ページ増につき	+ 1,100 円	+ 1,100 円	+ 1,100 円	+ 1,100 円	

Phone : 03-6824-9363 FAX : 03-5206-5332 E-mail : jjhep-edit@bunken.co.jp

別記 振込先口座

ゆうちょ銀行 郵便振替口座番号 : 0500-9-44161 加入者名 : 一般社団法人日本健康教育学会

埼玉りそな銀行坂戸支店 398 (普) 口座番号 : 5342918 口座名 : 一般社団法人日本健康教育学会

別表 別刷り料金表 (送料別)

※表紙代は 1 部につき, 20 円

※500 部以上の価格は, 別途お問い合わせ下さい.